

サブドレン等核種分析結果

参考値

(データ集約: 11/27)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成24年11月26日 8時52分	平成24年11月26日 11時40分	平成24年11月26日 11時44分	平成24年11月26日 9時01分	対象外	対象外	平成24年11月26日 8時40分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	-	ND
Cs-134 (約2年)	6.4E-02	1.7E-01	ND	ND	-	-	ND
Cs-137 (約30年)	1.6E-01	3.3E-01	ND	ND	-	-	ND

． E - とは、 ． × 1 0 ⁻ と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I - 131 が約 1 E - 2 Bq / cm³、 Cs - 134 が約 2 E - 2 Bq / cm³、 Cs - 137 が約 2 E - 2 Bq / cm³) を下回る場合は、「 ND 」と記載。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

サブドレン核種分析結果

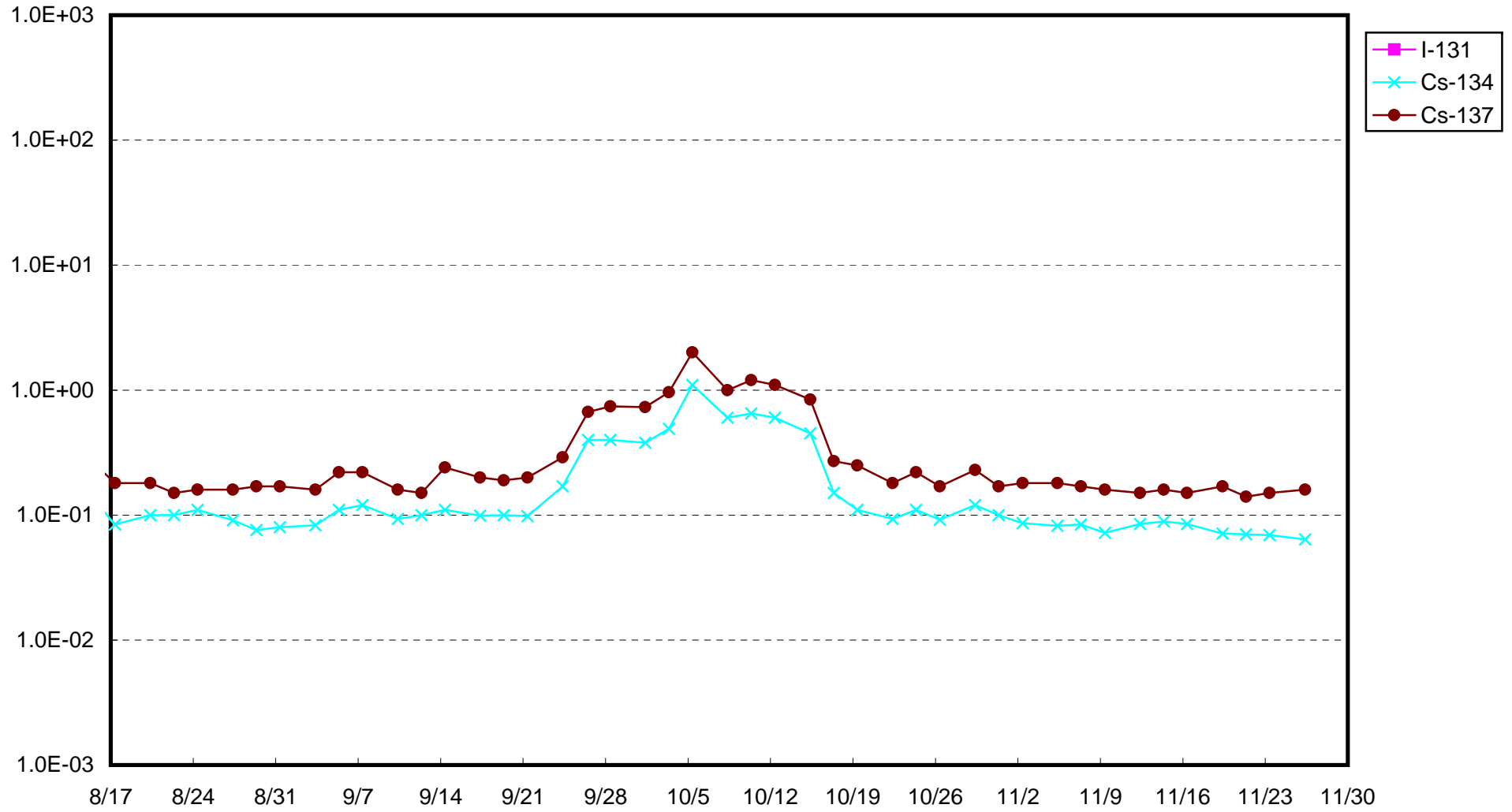
採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 4号機サブドレン
試料採取日	平成24年6月11日	平成24年6月11日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	6.7E-02	ND
Cs-137 (約30年)	1.1E-01	ND
H-3 (約12年)	9.7E-01	6.2E+00
全	ND	ND
全	4.6E-01	1.2E-02
Sr-89 (約51日)	ND	ND
Sr-90 (約29年)	1.3E-01	2.8E-05

$E \pm$ とは、 $\times 10^{\pm}$ と同じ意味である。
 I-131, Cs-134, Cs-137については、6月12日公表。H-3, 全, 全 については、10月3日公表。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。
 I-131が約 $1E-2Bq/cm^3$, Cs-134が約 $2E-2Bq/cm^3$, Cs-137が約 $2E-2Bq/cm^3$,
 全 が約 $3E-3Bq/cm^3$, Sr-89が約 $7E-5Bq/cm^3$ 。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
 Sr-89, Sr-90の分析は、株式会社 化研にて実施。

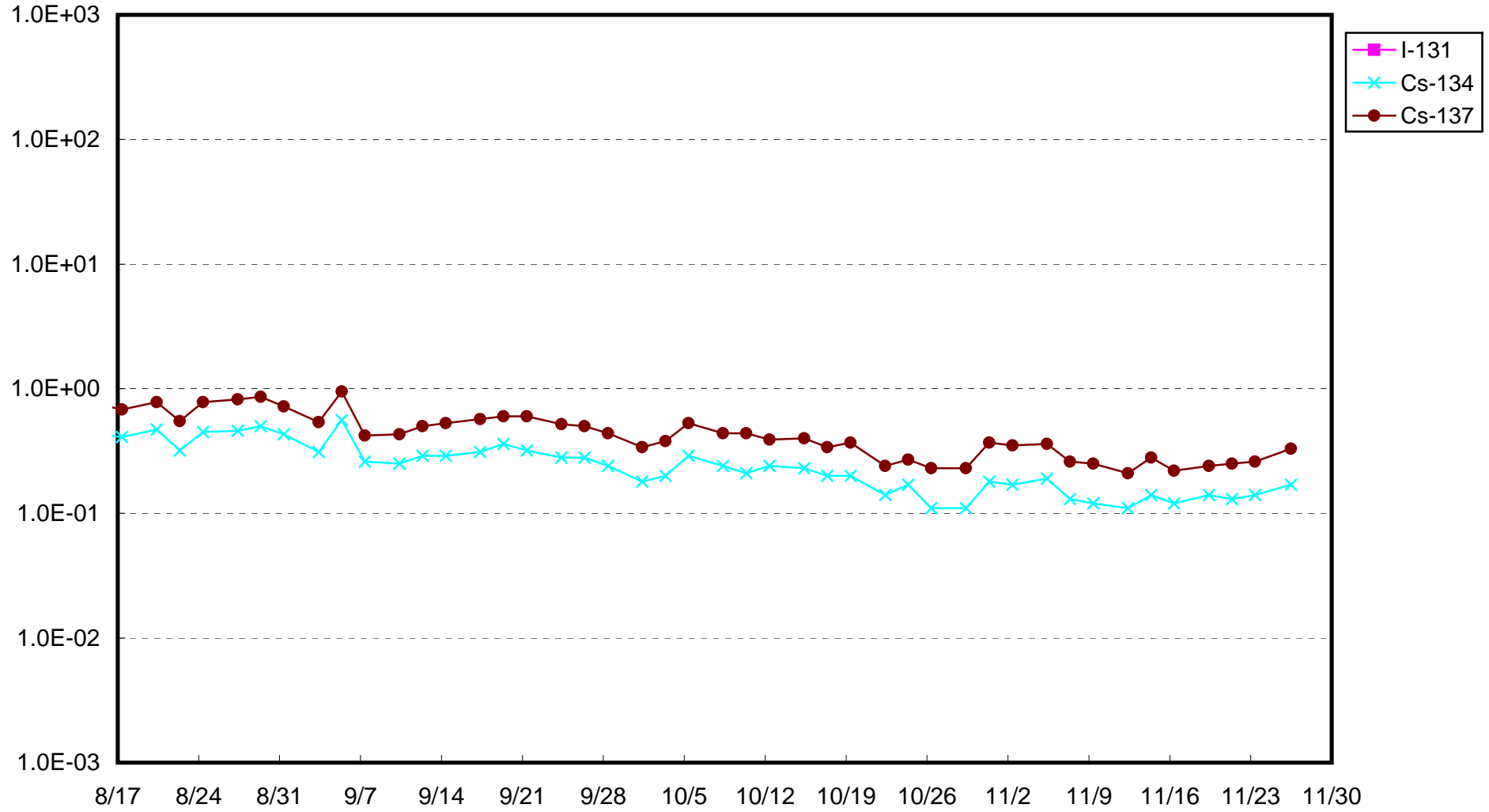
(評価)

Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

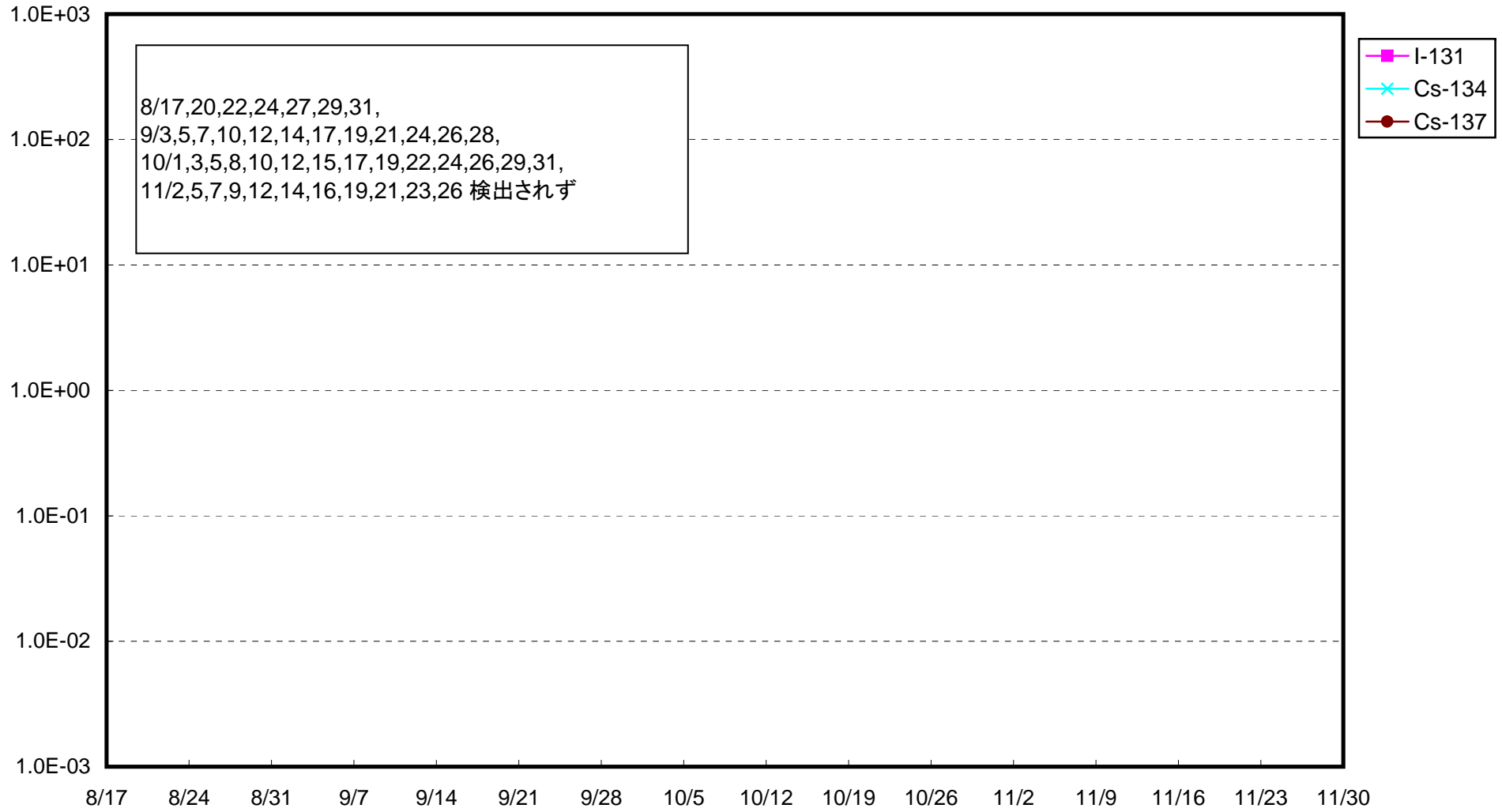
福島第一 1号機サブドレン放射能濃度(Bq/cm³)



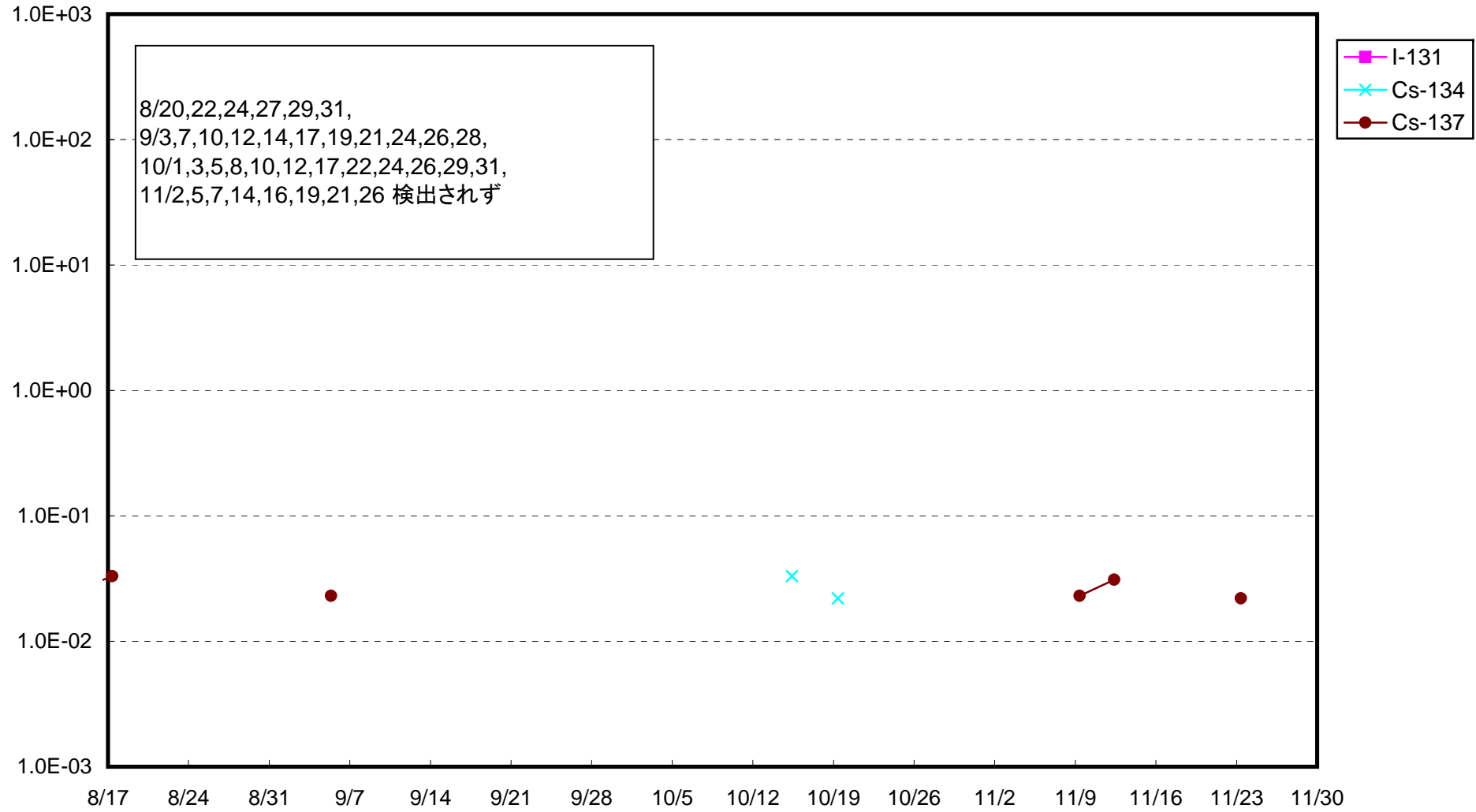
福島第一 2号機サブドレン放射能濃度(Bq/cm³)



福島第一 3号機サブドレン放射能濃度(Bq/cm³)



福島第一 4号機サブドレン放射能濃度(Bq/cm³)



福島第一 構内深井戸放射能濃度(Bq/cm³)

